

# 平成30年度 高山村立高山中学校グランドデザイン

- 【生徒の姿】**
- 規範意識のある生徒が多い。
  - 授業や生徒会活動等諸活動に誠実に取り組むことができる。
  - 挨拶や歌声を大切にしようとしている。
  - 縦割り清掃に積極的に取り組み、無言で清掃を行おうとしている。
  - 自分を表現する力が高まりつつある。
  - △思いやれるが、揉まれる経験が少ない。
  - △思いが先行し、現実に即しながら、工夫して取り組む姿勢がやや弱い。
  - △教科、領域、分野によって学力の定着に差が見られる。(習得、発達)
  - △家庭学習への取り組みに差が見られる。

《学校目標》  
**自ら学び 高みゆく**  
 ~生徒自身が興味・関心・意欲をもって  
 よりよい自分づくり・仲間づくりへの高まりを追い求めてゆく~

- 【保護者・地域の姿】**
- ・行事や生徒会・部活動等、学校教育に協力的である。
  - ・PTA活動に協力的である。
  - ・子どもの学力向上、安心・安全な学校づくりへの期待が高い。
  - ・健全な生徒の育成を願っている
  - ・村からの学校支援が厚い。
  - ・悩みを有する家庭が増えている

**くめざす姿**

学校：家庭・地域との連携を深め、地域に開かれた、信頼される学校づくり  
 高山村共育コミュニティースクールの推進(学習支援ボランティアの活用)

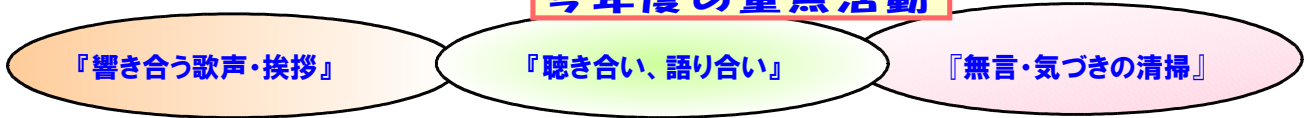
生徒：何事にも明るく積極的に関わり、自らを高めていく強い意志を持つ生徒  
 相手を尊重し、互いに磨き合って成長していくことを自覚できる生徒

職員：生徒に対して常に真正面から向かい合うことのできる職員、職員集団  
 生徒育成を第一義とし、同僚性に満ち、互いを高め合う職員集団

**【学校長の願い】**

学校目標の先の目指す姿として、これからの高山村を担う人材に育てたい

**めざす姿に迫るための支援**



**今年度の重点活動**

- 共通認識で進める取り組み**
- ◆不登校、不適応生徒への指導・支援の向上と未然防止
  - ◆学力向上の取り組み(授業改善・家庭学習の充実)
  - ◆個に寄り添った生徒・生活指導と問題行動の未然防止
  - ◆基本的な生活・学習習慣を向上させる指導の充実(食育等)

**基礎・基本を身につけ、連続的な学びができる自分づくり**

H30全校研究テーマ「主体的に学び合う集団づくり」

◎**学力の充実を図る**

- 基礎・基本の定着
  - ・生徒主体の授業への転換(グループ学習等、学びあう授業形態の工夫、個に沿った題材・教材の工夫)
  - ・具体や生活と関連付けた“分かる授業”の実現
  - ・課題の明確化とねらいの達成の見とどけ
  - ・“できる”につながる家庭学習(主体的学習)
- 学力の保障
  - ・学習支援体制の確立
  - ・少人数学習指導(数学・英語；1クラスを2クラスに)
  - ・特別支援教育体制、個別指導の充実
  - ・NRT等による学力の分析を生かした指導
  - ・「高みゆく時間」による補充補強学習(週4回)

◎**読書の習慣化**

- 朝読書を通しての落ち着いた一日の始まり
- ・前、後期読書旬間

◎**ESDの推進(ユネスコスクール)**ふるさと

- 「総合」の時間を中心とした、“故郷高山村と私”の学習(地域課題の把握・学習・村への提案、発信)
- キャリア教育の充実
  - ・目的意識のある進路設計
  - ・職場体験学習の推進と報告
  - ・故郷たかやまデー → 紅葉祭(中学生議会)で発表

◎**無言清掃**

- 「無言・気づきの清掃」による心育て
- 生徒会を主体とした取組 → 縦割り清掃を各学期1回実施

**お互いを尊重し合える仲間づくり**

◎**挨拶・歌声の響き合う学校づくり**

- 挨拶運動等を通して関わりを広め深める
- 人間関係づくり・コミュニケーション能力の育成(文化事業の活用)
- 歌声を通して伸び伸びと表現する生徒の育成
- 学級・学年での歌声づくり(協力と成功体験) → 音楽会・響けみんなの歌声集会での発表

◎**人権尊重**

- 「友達憲章」を基盤とした豊かな人間性の育成・学級友達憲章づくりと発表
- 豊かな感受性・人権感覚の育成、適切な判断ができる生徒の育成(前、後期人権教育強調月間)
- 所属感・存在感のある学級づくり
- Q-U等による集団分析とその活用(学級経営案)

◎**自尊感情の醸成**

- 授業や特別活動を通しての生徒理解とカウンセリング
- 学習や活動を通しての成功体験

◎**規範意識に支えられた集団づくり**

- 節度・メリハリのある生活・時間・言葉遣い・物の扱い

「変心論へ心を開きつくりあげる生徒会」の実践

生徒会

- ・心を開き、心を変える生徒会
- ・伝え合う挨拶、進化する歌声、受け継ぎ学ぶ清掃

**信頼される学校づくり**

◎**安全な学校**

- 危機管理の充実
- 登下校時の安全指導
- 個人情報保護

◎**PTAとの連携**

- PTA各種事業の推進
- 参観日での発信

◎**学級だより、学年だより、学校だより、HPによる情報の発信**

◎**学校自己評価の実施と公表**

◎**小・中の連携**

- 小・中合同教職員会の実施
- 小・中交換授業参観等の研修

◎**地域行事への積極的参加**

◎**職員の研修・研鑽・評価**

平成30年度 「更なる学力向上に向けて」

- ◎授業がよくなる3観点の「見とどけ」の時間充実
- 協働的に課題を解決する学習活動の導入(グループ学習等の導入)
- ◎各種検査の分析を生かした検証(高みゆく時間の充実)
- ◎生徒アンケートで力がついた生徒の割合を+5%up(11月検証で75%に)
- ◎学習内容の確実な定着化を図る家庭学習「手引きの活用」
- ◎教科内研究会の充実(各教科で指導主事を要請し自主研修を行う)

※ESD；Education for Sustainable Development「持続可能な開発のための教育」